



増刊号（2019年4月20日発行）  
発行：四国手話通訳問題研究会（四通研）

## 四通研総会&代議員会ブロック別会議

4月13日（土）、香川県丸亀市で2019年度定期総会と代議員会ブロック別会議が開催されました。総会には各県の代議員が出席し、昨年度の事業と会計報告、今年度の事業・予算（案）について協議し、承認されました。

今年度も「語り合える仲間 ～そしてひろげよう手話・手輪・手和～」をテーマに、次の事業を実施していきます。



### 【2019年度事業・活動】

- 1 四通研役員会
  - ①7月6日（土）愛媛県四国中央市
  - ②11月16日（土）高知県
  - ③3月7日（土）徳島県

\*11月16日は四国ろうあ連盟との合同会議も実施
- 2 四通研手話フォーラム（組織担当者会議） 7月7日（日）愛媛県四国中央市
- 3 四国ろうあ連盟との共催事業
  - ①四国手話学習会 手話でGO!2019 11月17日（日）高知県
  - ②四国手話講師研修会（仮称） 3月8日（日）徳島県
  - ③「あさいと四国の手話①」の販売促進と「あさいと四国の手話②」の発行準備
- 4 NGS（Next Generation Shikoku）  
四国手話学習会 手話でGO!2019に併せて集まる場を設ける予定
- 5 「あさいと」発行と四通研ホームページへの掲載  
（定例）6月・9月・12月・3月の年4回発行  
（増刊号）四通研の行事終了後、随時発行  
西讃ふくろうセンターホームページ内の四通研のページに掲載する。
- 6 第5回全通研アカデミー～全通研学校Ⅲ～（四国会場）  
9月1日（日）松山市総合福祉センター（松山市若草町）
- 7 手話関係者の健康フォーラム2019（四国ブロックでの開催）  
2月24日（月振休）香川県社会福祉総合センター（高松市）

2018年度まで開催してきた手話講座担当講師研修会から内容を一新し、今年度から「四国手話講師研修会（仮称）」として開催します。また、今年度は全通研アカデミーや手話関係者の健康フォーラムといった行事も四国ブロックで開催します。皆さまふるってご参加ください。

\*この機関紙の著作権等知的財産権は四国手話通訳問題研究会及び各支部に所属し、掲載している文章及び画像を無断で再利用することを禁じます。

2019年度の役員が次のとおり決定しました。1年間よろしくお願いいたします。

【2019年度四通研役員】

会長（ブロック長）	前田真紀（高知）
副会長（副ブロック長）	高田浩次（徳島）、曾我部啓子（香川） *副会長2名は四国ブロック推薦理事を兼ねる。
事務局長	豊嶋志伸（香川）
組織部長	森川美恵子（愛媛）
健康対策部長	戎 協子（徳島）
運営委員	射場富枝（香川） 上場ゆり、坪内京子（愛媛） 中平真弓、上元栄子（高知） 川真田光子（徳島）
会計監査	斉藤和子（香川）

総会終了後、代議員会ブロック別会議を開催しました。この会議は、5月の通常代議員会の開催前にブロックで議案書について討議することにより代議員会での討議内容を深めることを目的に、毎年4月に開催しています。

今年度も、執行理事の加藤出版部長をお招きし、2018年度の全通研の事業報告と2019年度の事業計画及び予算等について説明を受け、その後討議を行いました。



討議の中で、聴覚障害者の暮らしについて地域の実態の報告があったほか、出版事業への要望、健康対策部の事業、組織拡大への取り組みについてなど、限られた時間の中で多くの質問や意見が交わされました。社会の厳しい実態が見えてきた中で、「聴覚障害者福祉と手話通訳者の社会的地位の向上をめざす」という全通研の目的を達成するため、私たちがともに活動する仲間を増やしていくことと、地域に根ざした活動を当事者団体とともに積極的に進めていく必要性を実感することができました。

5月25日（土）～26日（日）に神戸で行われる代議員会には、各支部から選出された代議員が出席し、2日間に渡って討議が行われます。代議員の皆さま、よろしくお願いいたします。

また、ブロック別会議の記録については、後日全通研ホームページに公開される予定です。

